

- ・図に示す浸水などは、令和2年度末の各施設の整備状況を勘案して、**想定し得る最大規模の降雨**（156mm/h、836mm/24h）により、下水道・中小河川（洪水ハザードマップで氾濫を想定していない河川）などが氾濫した場合に想定される浸水区域、浸水深および浸水継続時間をシミュレーションにより算出したものです。
- ・シミュレーションの実施にあたっては、河川水位の上昇に伴う排水ポンプの運転停止や樋門の閉鎖を考慮しています。
- ・浸水区域、浸水深および浸水継続時間はあくまで想定であり、様々な条件によって、想定より大きくなる場合もあります。
- ・この図は、名古屋市が実施したシミュレーション結果を基に作成しています。

